

こんにちは 地域包括支援センターです！

地域包括支援 センターって

どんなところ？

高齢の皆さん、住みなれた地域で元気に安心して生活できるように、介護・福祉・医療など、さまざまな面で支援を行うための総合相談窓口です。

自立した生活を支援します

「要支援1・2」と認定された方の、介護予防サービス利用をお手伝いします。また、心身の状態にあわせて運動教室や地域サロンなどを紹介し、家に閉じこもらずに、人との交流が持てるように支援します。

介護に関する相談に応じます

「最近、もの忘れがひどくなってきた」、「近所の一人暮らしの高齢者が心配」など、さまざまな悩みや相談ごとに応じ、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員が連携して解決に向けて支援します。

尊厳のある暮らしを守ります

虐待を受けている本人やその家族などからの相談窓口として、虐待防止や早期発見に努めます。さらに、財産の管理や日常生活上の契約などに対して不安を抱えている方へ、成年後見制度の活用を支援します。

暮らしやすい地域づくり

病院や介護事業所、民生委員など、さまざまな関係機関と連携して、暮らしやすい地域づくりに努めます。また、心身の状態に応じて適切なサービスが受けられるよう、地域のケアマネジャーへの支援を行います。

悩み、疑問、困りごとなどは一人で抱え込まずに、地域包括支援センターへご相談ください。
窓口に来ることができないときは、家庭訪問などでお話を伺うこともできます。

問合せ 地域包括支援センター ☎ 32-0661



さんさん
3と3
簡単でしょ



第20回 「ひな祭り」

手話モデル 野呂律子さん
(赤平手話の会)

両手3指で「3月3日」

認知症 サポーター 養成講座

(出前講座)

申込み

地域包括支援センター
☎ 32-0661
(随時受け付けています。)

対象 市内団体、学校、町内会、職場、P.T.A.、友人同士などで5名以上。

内容 認知症の原因や症状、認知症の方への接し方、地域での見守りについてなど。

日程 都合のよい日時をご連絡ください。

参加費 無料

講師 キャラバンメイト(所定の研修を履修した講師)

所要時間 60分～90分

※受講修了者にはサポーターの証である「オレンジリング」を差し上げます。



認知症 家族教室

(砂川市立病院)

プログラム

① 3月6日(火) 10:30～11:30

「認知症の方へのかかわり方」
認知症疾患医療センター
老人看護専門看護師 師長 福田智子

② 3月14日(木) 10:30～11:30

「認知症の診断・治療」
認知症疾患医療センター長 医師 内海久美子

③ 3月20日(火) 10:30～11:30

「話し合い」～日頃の介護の工夫など～
認知症支援ボランティアさんにも加わっていただきます。



申込み

砂川市立病院
認知症疾患医療センター
☎ 54-2131(内線1711)
担当: 大辻

申し込みの際、氏名、連絡先
などをお伝えください。

場所 砂川市立病院 多目的ホール1

(ロビーエスカレーターを上がり、正面にあります。)

申込締切 3月5日(火)

募集

介護予防 プランナー (嘱託職員)

○介護予防プランナー…若干名

応募資格 保健師、介護支援専門員、社会福祉士、高齢者福祉に関する相談業務に3年以上従事した社会福祉主事の資格を有する方。

勤務日・時間 月～金(祝祭日休み) 8時30分～16時45分

仕事内容 介護予防ケアプラン作成用務など

応募方法 履歴書に免許・資格の写しを添えて提出してください。

申込み・問合せ 地域包括支援センター ☎ 32-0661